

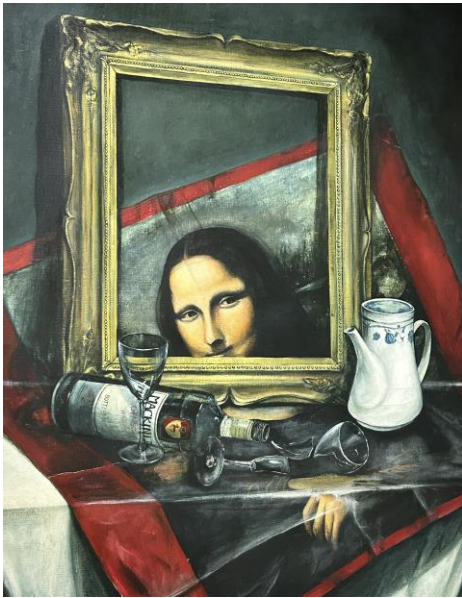
## 企画展の見どころ

長谷川清晴先生は、1995年新潟市（旧巻町）生まれで、油彩を中心に活動してきました。1979年に新潟県美術展覧会最高賞の県展賞、2000年雪梁舎フィレンツェ賞優秀賞などを受賞し、現在、一陽会会員・新潟県美術家連盟理事・県展運営委員を務めています。

企画展の主要テーマは「時の世界」。泡・瓶・椅子・鉛筆・デザート・ショートケーキなど身近な素材をモチーフに、移りゆく時を感じる作品15点が展示されています。

同じ作家が描いたと思えないほど、油彩からアクリル画への画風変化も鑑賞のポイントです。

「静物Ⅲ」1979 F50 油彩



「Sand play - `02-7」2002 F100 油彩



「HB～8B」2007 F120 油彩



「ショートケーキ」2023 F30 アクリル

